**令和3年度 第2期　ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（先端型）**

**英文校閲経費支援制度　利用申請書**

年　　月　　日

|  |
| --- |
| **【申請者について】** |
| ふりがな |  | 所属部局 |  |
| 申請者氏名 |  |
| 職名 |  |
| 連絡先 | 電話番号（直通）：　　　　　　　　　　　　　内線（　　　　　　）E-mail： |
| 研究倫理研修受講修了状況について（研究倫理研修：APRIN eラーニングプログラムの受講状況について、該当する欄に○印をつけてください。 |
|  | 修了している。 |  | 修了していない。→以下に、今後の受講予定を記入してください。 |
| 【受講予定】 |
| これまでの学術雑誌論文（英文）掲載回数 |  | 回 |
| 本申請時点の外部資金獲得状況について（本申請時点での外部資金（科研費・その他研究費）獲得有無について、以下にできるだけ詳しく記載してください。） |
|  |

|  |
| --- |
| **【支援を希望する論文について】**以下の内容について、**全2ページで記入**作成してください。 |
| 投稿論文名 |  |
| 和訳 |  |
| 投稿雑誌名 |  |
| 和訳 |  |
| 発行機関（国名） | （　　　　　　） |
| 著者該当に○印 |  | 単著 |  | 共著 | →共著の場合は以下も記入・共著者数（申請者含む）・申請者の貢献割合 | ・　　名・　　％ |
| 投稿論文要旨 |  |
| 投稿予定時期 |  |
| 本投稿による国際的な研究活動推進の効果※ | ※申請者自身の「今後の国際的な研究活動」に、どのような効果があるか具体的に記載してください。 |
| 英文校閲予定時期 |  |
| 英文校閲準備状況（具体的に記入してください） |  |
| 本申請論文の研究に対する他の資金援助について（本申請論文の研究に対する、学内支援含む他の資金援助の有無について、該当する欄に○印をつけてください。なお、資金援助を受けている（又は受けて実施した）場合は、援助を受けている資金で本申請の英文校閲経費を支出できない理由を具体的にご記入下さい。） |
|  | 資金援助を受けていません。 |  | 資金援助を受けています（又は受けていました）。↓資金名、金額、本援助資金で英文校閲経費を支出できない理由 |
|  |
| 見積金額（支援上限5万円※） | 　　　　　　　　　　円 | 見積書を添付してください。 |
| ※見積金額が5万円を超える場合は、5万円を超える額を支出する予定の経費名を以下に明記してください。（外部資金（競争的外部資金、受託研究費、奨学寄附金、文部科学省補助金、科学研究費等）と併用はできません。） |
|  |
| その他特記事項 |
|  |